



注意

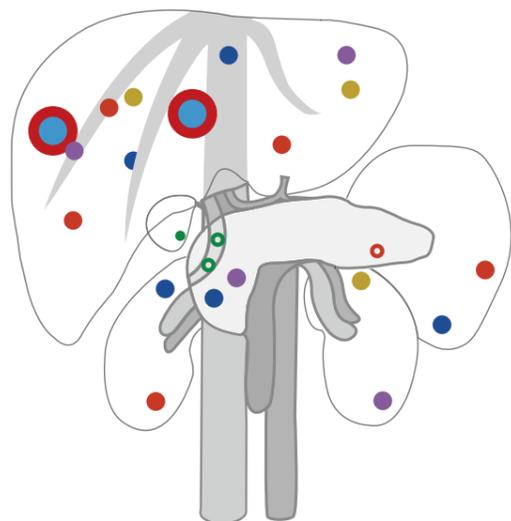
モデル表面に取扱説明書や印刷物などが直接触れないようにしてください。  
樹脂表面にインクが吸収され消えなくなります。

US-22

# マルチモダリティ診断ファントム 上腹部モデル

注：モデル表面に取扱説明書や印刷物などが  
直接触れないようにしてください。  
樹脂表面にインクが吸収され消えなくな  
ります。

## ●肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓・腎臓の模擬病変



### 臓器構成

肺 / 腎臓 (左右) / 胆嚢 / 大動脈 / 肝臓 (門脈、  
胆管、肝動脈、肝静脈) / 膵臓 / 脾臓 (脾管)  
/ 下大動脈 / 脊椎 / 肋骨

### 病変

肝臓 / 胆嚢 / 膵臓 / 脾臓 / 腎臓の病変

- ・肝臓病変 (嚢胞、固形)
- ・胆嚢および胆管結石
- ・膵臓腫瘍
- ・脾臓病変
- ・左右腎臓病変

### 【ターゲット 一覧】

	肝臓 HU70	胆嚢 HU20	膵臓 HU30	脾臓 HU50	腎臓右 HU30	腎臓左 HU30
無エコー	3 HU50		1 HU10	1 HU10	1 HU10	
低エコー	2 HU50					1 HU10
中エコー	2 HU90		1 HU10			1 HU10
高エコー	2 HU90		1 HU10	1 HU10	1 HU10	
二重 内:高エコー 外:無エコー	2 HU90					
結石			1 HU170			2 HU170

## 取扱説明書

### 目次

●ご使用前に ご使用前の確認とご注意	P.1
●準備	.....
1 準備	P.2
●実習	
2 模擬病変と画像	P.2
3 後片付け	P.2



### ●はじめに

このたびは、当社の「マルチモダリティ診断ファントム上腹部モデル」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、フュージョンイメージングを用いて、CTで指摘された病変部位を超音波でも確認するための総合画像診断トレーニング用ファントムです。

※適切な精度管理の行われている超音波診断装置をご使用ください。

超音波スクリーニングの基礎から臓器別スクリーニングの手順、臓器内病変のスクリーニングまで段階的に学習できます。

医学実習用教材としてご使用ください。

### ●特徴

- ・CTと超音波でそれぞれ異なる画像を描出できるマルチモダリティ機器対応の新素材を採用しました。
- ・肺、大動脈、胆嚢、下大静脈、肝臓 (門脈、胆管、肝動脈、肝静脈)、腎臓 (左右)、膵臓 (脾管)、脊椎、脾臓、肋骨をほぼ実物大で正確に再現したモデル内には、サイズとエコー値・CT値の異なる嚢胞、結石、腫瘍などの病変を表現し、解剖学的理解と簡易なスクリーニングのトレーニングを同時に行うことができます。
- ※生検等の穿刺はできません。

・ご不明な点は、お買い上げの販売店、もしくは下記 (株) 京都科学まで御連絡下さい。



株式会社 京都科学  
URL ● <http://www.kyotokagaku.com>  
e-mail ● [rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp](mailto:rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp)

■本社・工場  
〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地  
TEL:075-605-2510(直通)  
FAX:075-605-2519

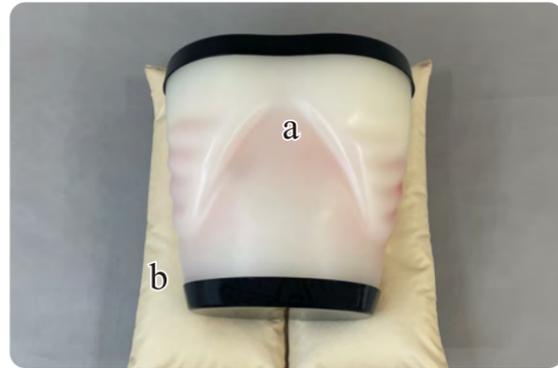
■東京支店  
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号  
NREG本郷三丁目ビル2階  
TEL:03-3817-8071(直通)  
FAX:03-3817-8075

2023.05



### セット内容と各部の名称

ご使用前に、構成品が全て揃っているかご確認ください。



●主要構成

- a. 上腹部病変付きモデル本体 …… 1  
 肝臓(肝区域表現、門脈および肝静脈、肝円索、静脈管索を含む)胆道(胆嚢、胆嚢管、肝臓内外の胆管を含む)  
 膵臓および膵管、脾臓、腎臓  
 脈管系(動脈、下大静脈、腹腔動脈および分枝、門脈及び分枝、上腸管膜脈管、腎臓血管ほか)
- b. クッション …… 1
- c. タルカムパウダー …… 1
- d. サンプルCT画像DVD …… 1
- e. 取扱説明書 …… 1

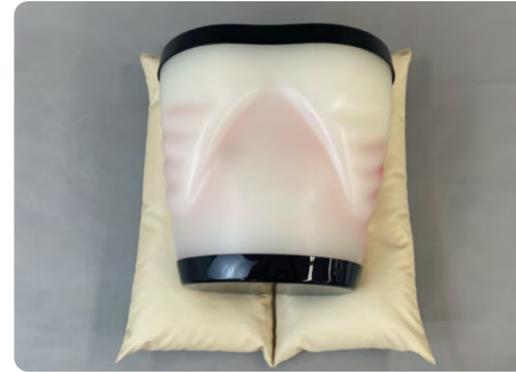
○クッションを利用して仰臥位と側臥位の設定が可能です。



### ⚠注意

- |  |  |
|--|--|
| <p>● 取扱いにご注意ください。</p> <p>特殊軟質樹脂を使用していますので、落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。</p>  | <p>● 使用後のゼリーはすぐに拭き取ってください。</p> <p>使用後は、ウェットティッシュ等で拭き取ってください。</p> <p>※ 汚れをシンナー等で拭き取る事は絶対におやめください。</p> |
| <p>● 印刷物をモデル表面におかないでください。</p> <p>モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。</p> <p>樹脂にインクが吸収され消えなくなります。</p>                                  | <p>● 表面が変色する場合があります。</p> <p>長期間使用されない場合や経年変化で変色することがありますが、ご使用には差し支えありません。</p>                        |
| <p>● ボールペンやサインペンを使用しないでください。</p> <p>サインペン、ボールペン等でモデルの表面に書き込みをしないでください。インクが吸収され消えなくなります。</p>                                    | <p>● 高温多湿を避けて保管してください。</p> <p>使用後は、高温多湿や直射日光のあたる場所での保管はさけてください。</p> <p>変形、変質の原因になります。</p>            |
| <p>● モデル腹部表面にシワが発生する場合があります。</p> <p>耐久性とメンテナンス性を高めるためのコーティング層をモデル腹部表面に設けており、材質の特性上、モデル腹部の表面にシワを生じることがありますが、超音波画像には影響ありません。</p> |  |

### 1 準備



① クッションに、トレーニングモデルをのせて位置を固定します。



② 超音波用ゼリーをモデルに直接塗ります。モデルを横向きで使用する場合は、ゼリーがクッションにつかないようご注意ください。

### 2 模擬病変と画像



① プローブをモデルにあて、超音波画像を見ます。※模擬病変の配置は裏表紙参照。

● 超音波画像例



二重、低エコー病変

低エコー病変



胆石

高エコー、無エコー病変

### 3 後片付け



① ウェットティッシュ等で、表面にゼリーが残らないようによくふき取ってください。